

令和 7 年度那須地区ふれあい学習ネットワーク 兼

地域コーディネーター養成研修



令和 8 年 1 月 29 日（木）に那須庁舎において、那須地区ふれあい学習ネットワーク兼地域コーディネーター養成研修が行われました。

◆主催者挨拶



那須地区市町教育委員会連合会教育長部会代表
那須塩原市教育委員会 月井 祐二 教育長



栃木県教育委員会事務局那須教育事務所
大谷 雅典 所長

◆趣旨説明



那須地区ふれあい学習推進員 菊地 孝行 委員長より、「本研修の目的は、参加者が市町の枠組みや、所属機関の業務の垣根を超えて交流し、これまで以上に学校・家庭・地域社会の連携を強化すること。大切なのは、私たちが『つながる』こと」とお話をいただきました。

◆那須地区ふれあい学習推進員（地域活動実践者）紹介



ラウンドテーブルトークを担当する地域活動実践者の皆様に自己紹介をしていただきました。

◆ラウンドテーブルトーク

研修では、ラウンドテーブルトークを2回行いました。参加者に、それぞれの立場の違いや活動の実際を理解していただき、新たな気づきや今後の活動のヒント・アイデアをもち帰っていただきたいと思い、様々なお立場の方が1つのグループになるように工夫しました。1回45分のトークタイムでしたが、どのグループも時間が足りなくなるほど、熱のこもった語り合いが続きました。

【グループA】

「学校行事を持続可能な地域行事に！」



小学校の統合が進んでも、伝統行事は地域の力で続けられます。佐久山地区では統合した福原小の学校行事「いなごとり」を地域行事へと受け継ぎ、青年部と協力して実施しています。持続可能な行事にするために、地域が当事者意識をもちましょう！

佐久山地区生涯学習推進協議会長 菊地 孝行

主に、地域行事への参加と活性化、さらにカリキュラムへの位置づけ、学校への支援やボランティア等について意見交換を行いました。



【グループB】

「若者や働き手世代が集えるまちづくりを目指して！」



未来ある地域づくりには多世代の交流が不可欠です。誰もが集える「ジョイフルスポーツ」や「寺子屋活動」を通じて交流の場を創出し、学校と連携した「時習館・しろやま活動」で次世代の人材育成を目指しています。

若草中学校区地域学校協働本部長 菊池 貴章

主に、学校と地域の役割分担、地域の課題、多世代コミュニティづくりのポイント、多世代が関わるメリット等について意見を交換しました。



【グループC】

「つながりは新たな発想を生む！」



子供たちに社会とのつながりの大切さを伝えるには、大人同士が仲良くつながって活動している姿を見せることが大切だと感じています。学校や地域に関わらせて頂いている中で、私が大切にしていることです。

那須高等学校PTA会長・学校運営協議会長 鈴木 直幸

那須高校 PTA 会長として取り組んだ「人物図鑑の会発足の経緯」や箒根サポーターズの活動から、キーマンとなる人の重要性について語り合いました。



【グループD】

「情報発信からの地域づくり！」



北海道出身、埼玉育ち。とちぎ未来大使。
(一社) [nasu lab.](#)の代表として、地域活性化
のお手伝いを事業としています。主に移住
定住や協力隊支援、だっばラジオや[NaSuMo](#)
等のメディア運営、キャラクター運営、写
真動画撮影など広く活動中です。

黒田原小学校学校運営協議会委員 木下 愛貴

主に、地域密着型「だっばラ
ジオ」の活動から、学校と地域
の連携、子供たちの自主性やネ
ットリテラシーの育成等、様々
な視点で話し合いました。



【グループE】

「多世代がつながったコミュニティまつり！」



三島中学校地域学校協働本部事務局とし
て、地域と学校を繋ぐ役を担っています。
10月に開催した公民館・コミュニティま
つりでは、地域・世代間交流を目的に、地
域学校協働活動推進員率いる有志団体協力
のもと、大勢の人が集まり多世代交流を楽
しむことができました。

三島中学校地域学校協働本部事務局 岡 孝子

主に、地域活動の現状と課
題、学校と地域の関係性の課
題、若い世代・子供を巻き込む
工夫と可能性等について語り合
いました。



【グループF】

「子供もママも高齢者も Win-Win-Win」



子育ての不安を相談したい、ワンオペから解放されたい、だけど誰を頼ったら良いか分からない。そんな悩みがある人はもちろん、そんな人を助けたいと思っている人はマスト。高齢者の社会参加で子育てが楽しくなる話、一緒にしませんか。

遊びの力で地域を繋ぐ 愛木楽社 人見 愛樹

主に、ボランティアや地域連携に関すること、居場所運営における課題共有などが話題となりました。また、連携の方向性について意見を交換しました。



地域活動実践者も含め、みんな一緒にそれぞれ抱えている「困りごと」や「課題感」、「悩み」をざっくばらんに語り合いました。本研修での出会いが、新たなつながりとなり、参加者皆さんの財産になったのではないのでしょうか。

〈令和7年度那須地区ふれあい学習推進員、事務局から〉



本研修にご参加いただいた皆様、大変ありがとうございました。皆様の今後の活動に少しでもお役に立てれば幸いです。来年度の研修も、ぜひご参加ください。

最後に、研修の振り返りとして、参加者の皆様からいただいた声を一部ですが紹介します。

〈参加者の声〉

- ・地域によって組織構成員に差があり、地域コーディネーターの育成が不可欠と分かりました。
- ・各地域の取り組みや課題を知ることができ、さらに、今回の目的である多くの方々と知り合いになれ、

有意義な研修となりました。

- ・ラウンドテーブルトークは実践者に質問しやすく、グループの方々と話しやすかったです。
- ・普段関われない講師の方のお話が聞いてよかったです。身近な所で関わる方なので実行できると思います。
- ・学校での活動と繋げていくヒントをいただきました！関わる人同士が互いにwin win (幸せ)になる活動にしていくことが大切だと感じました。いろいろな情報を集める！今日のような研修が今後ありましたら参加していきたいです。
- ・地域と学校をつなげるヒントがたくさんありました。やはり、“人の思い”が一番大切だと感じました。自分なりによく咀嚼して計画や行動に活かしていきたいと思いました。
- ・さまざまなヒントをいただくことができて、良かったです。
- ・他地域の取り組みで真似したいところがありました。
- ・今回は学校として何ができるのかを参加した皆さんに伺うことができました。地域の活動が学校主体となると先生方の負担になってしまうので、公民館の職員や学校運営協議会を上手く利用して、学校が地域とともに歩めるように方向づけをしていきたいです。
- ・自分が気になっている世代間交流やコミュニティについての貴重なお話をたくさん聞くことができてよかったです。少しでも、今後の自分の活動に活かしていければいいなと思いました。
- ・いろいろなお立場の方々のお話を伺って、大変勉強になりました。
- ・地域を盛り上げる活動を、たくさん聞くことができてとてもよかったです。これからの活動の参考になりました。
- ・「つながりの大事さ」勉強になりました。
- ・地域で実践されている方々からアツい話を聞くことができて、とてもいい刺激になりました。また他地区の皆様の話をお伺いすることもでき大変参考になりました。
- ・既に実践されている方々の実情に基づくお話が、大変勉強になりました。同じ悩みや課題を抱える人とたくさん知り合うことができ、貴重なお時間を頂けたと思います。